


団体名	TANBA OUTDOOR ECOLOGY		
団体の所在地	丹波市氷上町	代表者名	本庄健吾

1. 事業名	「かこわがのみずべたんけん」「エコツーリング」環境体験学習		
2. 実施期間	平成23年8月6日(土)、7日(日)		
3. 主な実施場所	氷上町本郷区加古川河川敷及びショッピングセンターゆめタウン 1F センターコート		
4. 活動形態	実践活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>○「かこわがのみずべたんけん」</p> <p>1、講座 川の生き物と氷上回廊の歴史(講師:関西学院大非常勤講師 足立勲)</p> <p>2、川のいきもの調べ(講師:足立勲)</p> <p>3、加古川の生き物展(兵庫県立人と自然の博物館)</p> <p>4、環境保全活動パネル展</p> <p>○「エコツーリング」</p> <p>1、カヤック体験(講師:本庄健吾 日本カヌー連盟公認ジュニア指導員)</p> <p>2、川釣り体験(講師:株式会社ささめ針 西本昌史)</p> <p>3、野鳥観察(講師:足立勲)</p> <p>4、講座 みんなでチャレンジカヤックと川釣り(講師:本庄健吾、西本昌史)</p> <p>主催:蛍の住む加古川にしよう運動推進協議会 後援:丹波市、丹波市教育委員会、丹波県民局 協力:株式会社ささめ針、SRI スポーツ株式会社、ゆめタウン</p>		
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>○成果・反響</p> <p>1、関西学院大学の講師先生や兵庫県立人と自然の博物館の研究員の協力を得ながら、単なる川のレクリエーションに留まらず、河川環境を身近に学ぶ機会を構築できた。</p> <p>2、当該河川に隣接するショッピングセンターの協力により、屋内での講座や展示会場としてイベント広場の提供や折込チラシによる広域へのイベント告知協力が得られ、老若男女問わず幅広い世代の参加者の確保ができ、効率的に環境学習の振興が図れ、カヌー体験や川釣り体験では環境保全意識の高揚のみならず、洪水を始めとした川の持つ危険性について情報発信できた。</p> <p>3、ボランティアスタッフに恵まれ2日間で12名のスタッフを確保することができた。</p> <p>4、市内の小学校の全生徒にイベントビラを配布し、イベント当日の風景が読売新聞に掲載されるなど、地域一体にイベントの主旨や内容を告知することができた。</p> <p>○問題点と解決策</p> <p>イベントフィールドの水位がイベント直前の降雨の状況に比例し、天候によりイベント実施できるかどうか左右されることが問題点である。イベント実施日のみならず、イベントフィールドが川と親しめる場所であることの認識を深め、日常的に地域の環境体験学習ゾーンとして活用されるよう、継続的に事業活動を行うとともに、地域住民ひとりひとりが「環境市民」である意識の啓蒙を図っていく。</p>		
7. 成果物			
8. 活動写真説明	 <p>「かこわがのみずべたんけん」「エコツーリング」の風景</p>		